府中市 図書館だより

第47号

平成30年6月30日
発行　府中市立図書館

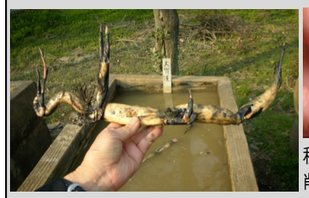
大賀ハス日誌より ～蓮の成長記録～

晩年を府中市で過ごされた大賀一郎博士は「府中はハスのメッカなり」とおっしゃっていました。そこで図書館でも府中市内の蓮池で大切に守られてきた大賀ハスの蓮根と和歌山の大賀ハス保存会からいただいた蓮の実から花を咲かせようと、2007年春より図書館有志で大賀ハスを育てています。

蕾が膨らみ開花が近づくと中央図書館5階テラスに移動させ、利用者の皆様にもご覧いただけるようにしています。でも、蓮の花が咲いてから散るまではほんの4日間。1鉢に1～3つほどしか蕾がつかない図書館の大賀ハスの花が見られたら本当にラッキーです。蕾の時期になりましたらテラス入口に「大賀ハスの展示をしています」とポスターが貼られますので、チェックしてみてくださいね。

それでは11年分の成長記録をご覧ください。

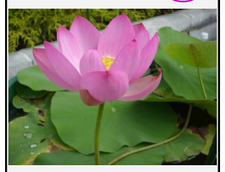
2007年



種は固いので削りました

蓮根と種から栽培スタート

2008年

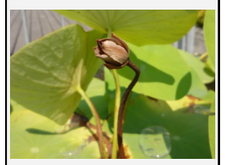


蓮根鉢が初開花

2009年

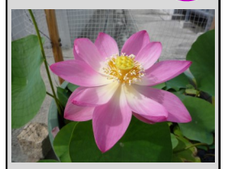
カラス被害のためネットを設置

2010年



梅雨明け後の猛暑のせいか、枯れてしまった蕾

2011年



3年ぶりに開花

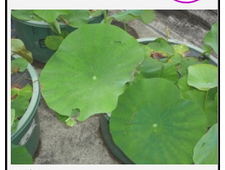
2012年

汲み置きした水をあげてお世話中

2013年

種鉢が初開花

2014年



雹(ひょう)が降ってきて、葉に穴が開いてしまった

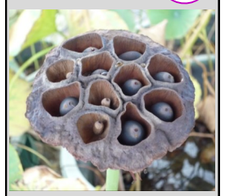
2015年

ふっくら可愛い蕾

2016年

青空の下で美しく咲く花

2017年



種も採取しました

＊ 印は花が咲いた年です

＊図書館ホームページ【Home ＞サイトマップ＞図書館からの報告＞大賀ハス日誌】に詳しい成長記録が掲載されています
http://library.city.fuchu.tokyo.jp/report/oogahasu.html

掲示版

お知らせ その1
■科学あそび「虹色のひみつ」～おもしろ分光器をつくろう～

光の見え方の違いを調べる実験です。プリズムで太陽光を分光したり、虹ビーズで丸い虹を作ってみたりしながら太陽光や、蛍光灯など光源による虹色の見え方のちがいを観察します。最後に自分で虹が見える分光器を作ります。身の回りにある虹色をさがしてみませんか。

▽日時　8月11日（土）午後2時から4時
▽講師　坂口美佳子先生（科学読物研究会会員）
▽場所　ルミエール府中1階　第1・第2会議室
▽対象　小学生40名
▽申込み　7月11日（水）から受付開始
午前9時から午後7時に中央図書館へ電話もしくは来館（5階）

お知らせ その2
■今年もぜひ！地区図書館の雑誌リサイクル

保存年限を過ぎた雑誌を、市民のみなさまにご提供します。

▽日時　7月8日（日）　午後1時から4時
※9日（月）から22日（日）は、初日の残りの資料を各館内でご提供し、なくなり次第終了です。
（ただし、期間中の休館日はのぞく）
▽会場　各地区図書館にお問い合わせください。
▽持ち帰り冊数　おひとり12冊まで。
手さげ袋をご用意ください。
※初日混雑時は、先着順に時間を区切って入替制とします。

お知らせ その3
■休館のお知らせ

▽蔵書点検のため、次の日程で休館します。

	館名	日程
9月	押立・四谷	3日（月）～4日（火）

▽文化センター電気設備工事のため、次の日程で休館します。※ブックポストも閉鎖します。

	館名	日程
9月	白糸台	17日（月）～24日（月）

お問合せ
府中市立中央図書館
〒183-0055　府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス　http://library.city.fuchu.tokyo.jp

お知らせ その4
<<中央図書館イベント予告>>
本の処方箋～この人におすすめの一冊～

本を読んで、気分がガラッと変わったことはありませんか。今回は、図書館にある本の中から次の4つのテーマの特効薬を募集します。
①たのしい気持ちになりたいあなたへ
②モチベーションをあげたいあなたへ
③びっくりしたいあなたへ
④スッキリしたいあなたへ
小説やエッセイ、写真集やガイドブック、児童書も大歓迎！

▽応募期間　平成30年8月1日（水）～9月下旬
▽展示開始　平成30年10月14日（日）　市民文化の日
▽応募方法　指定の用紙に記入して中央図書館内の応募箱へ入れてください。
※応募タイトルの本を表紙が見えないようにラッピングし、みなさんのコメントを添えて展示・貸出をします。
図書館と皆さんが、一緒に本との出会いを演出するイベントです。どうぞお楽しみに！

＜図書館の配布物紹介＞ こども府中はかせ

「こども府中はかせ」の第７号『大國魂神社の祭り１』をくらやみ祭の時期にあわせて発行しました。今号では、春から初夏までの祭りのうち、「くらやみ祭」「大祓式（おおはらえしき）」「すもも祭」について紹介しています。また、今夏発行予定の次号では、『大國魂神社の祭り２』と題して、夏から冬にかけての祭りを紹介します。

「こども府中はかせ」は小学生にも分かりやすいように、読みやすい表現や写真、イラストを使って府中にまつわることを紹介しています。現在、中央図書館をはじめ、市内の各図書館のカウンター等で配布しており、ホームページではカラー版やバックナンバーを掲載しております。大人の方にも読んでいただけますので、ぜひご覧ください。

●催しは一部予約制です

中央図書館の行事予定

7月
25日（水）　図書館探検隊
28日（土）　よむよむ探検隊「なんていうなまえ？」
29日（日）　図書館員体験ツアー

8月
4日（土）　怪談だから面白い！真夏の怪談話
11日（土）　科学あそび
22日（水）　図書館探検隊
26日（日）　図書館員体験ツアー

9月
22日（土）　バリアフリー映画会「グーグーだって猫である」
23日（日）　図書館ガイドツアー

OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機（OPAC）のご案内です。触ったことのない方でも大丈夫！マンツーマンで行います。
検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容に合わせて15分程度のご案内をいたします。
毎週水曜と最終週の日曜、午後2時～3時半の間に3階の総合カウンターへお申し出ください。

府中市のここがスゴい！
行ってみよう、調べてみよう

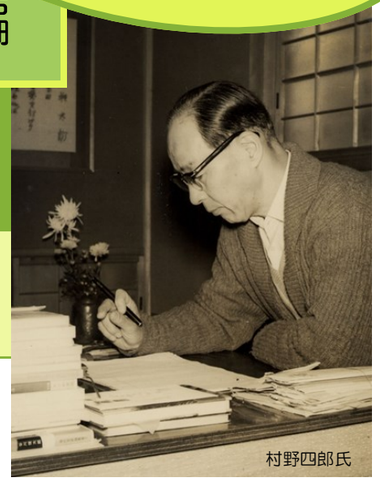
府中自慢 ① 人物編

府中市で暮らす人、
通勤・通学などされている人は、
「府中ってどんなところ？」と誰かに
聞かれることも多いはず。
今年の図書館だよりでは、府中自慢
を特集します。

府中市出身の偉人といえば、『武蔵府中郷土かるた』にも登場する代官・川崎平右衛門（「図書館だより」第35号で紹介）が有名ですが、図書館の資料を調べると、他にも多くの実績を持つ人物の存在が見えてきます。今回はその中から2人をご紹介！

童謡「ぶんぶんぶん」の作詞者
村野四郎（むらの　しろう）

生没　明治34（1901）年10月7日～昭和50（1975）年3月2日


村野四郎氏

「ぶんぶんぶん」や「巣立ちの歌」などの作詞者としても知られる村野四郎氏は、北多摩郡多磨村上染谷（現府中市白糸台）に、村野儀右衛門の四男として誕生しました。

四郎氏は、府立第二中学校（現立川高校）時代には器械体操の選手で、卒業期には柔道部の主将もつとめており、彼の代表作である『体操詩集』は、その時期の経験がもとになっているそうです。この『体操詩集』は「詩と写真の組み合わせ」という試みが日本で最初にされた詩集でもありました。

詩人村野四郎記念館
（旧府中尋常高等小学校）

四郎氏は、府中市内の小中学校の校歌も多く作詞しています。身近な校歌が四郎氏の作詞だとわかったら、さらに親近感が増しそうですね。

府中市の図書館には、四郎氏の作品が多く所蔵されています。『鶏肋断想』の「生いたちの記」には、彼の子ども時代の思い出から詩作にいたるまでの経緯がまとまっていますので、ぜひお手に取ってみてください。

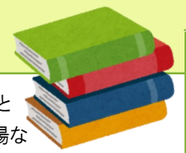
また、府中市郷土の森博物館内にある「詩人村野四郎記念館」には、彼の作品や愛用品、写真などが展示されています。

府中市郷土の森博物館　詩人村野四郎記念館
府中市南町6-32（午前9時～午後5時※入場は午後4時まで）
http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/tenji/1000107.html

参考資料
『村野家の人びと』大月常靖/著　F281/10/オ　※館内閲覧のみ
『府中市立小中学校の校章・校歌』上飯坂保/編　F376/10/フ
『詩人村野四郎　府中市郷土の森博物館ブックレット3』
府中市郷土の森博物館/編　F911.5/10/シ
『体操詩集』村野四郎/著　FZ6ム911.5/ム
『鶏肋断想』村野四郎/著　FZ6ム914.6/ム

三多摩の印刷所の先駆け「成文舎渡辺印刷所創業」
渡辺寿彦（わたなべ　ほぎひこ）

生没　弘化2（1845）年8月17日～大正11（1922）年9月7日



渡辺寿彦氏は、明治11年4月に、三多摩で最も古い印刷所のひとつである「成文舎渡辺印刷所」を創業しました。この印刷所では、役場などから受ける印刷業務のほか、中央の各新聞の取次販売も行っていました。情報や知識が民衆に伝わりにくい時代に民衆が社会の動静を正しく把握するためには、都下の新聞をより多くの人々に読ませるべきであると寿彦氏は考えたのです。

寿彦氏はやがて出版活動を開始し、明治16年11月には地方雑誌『武蔵野叢誌』を発行します。この雑誌は文芸・報道・評論誌を兼ね、その誌上は地方政客の発言と交友の場となりました。しかし、各地で起こる民権運動のため政府の新聞・雑誌に対する監視も厳しくなり、翌17年11月、筆禍事件をきっかけに廃刊に追い込まれてしまいました。

中央図書館にある特別文庫「渡辺文庫」は、寿彦氏のお孫さんで歴史研究家である紀彦氏の旧蔵書です（参考：『渡辺文庫目録』F029/10/ワ）。また『武蔵野叢誌』は1978年、『府中市郷土資料集』の第一号として復刻版が出版され、中央図書館に所蔵されています（貸出可）。

参考資料
『続　府中の風土誌』府中市企画調整部/編
F213/10/フ
『三多摩近代百年史年表』松岡喬一/編
F213/03/サ
『府中市郷土資料集』1・2　府中市立郷土館/編
F213/10/フ
『わが町の歴史 府中』遠藤吉次/著　F213/10/エ
「多摩史再訪68　地方ジャーナリズムの先駆け武蔵野叢誌」読売新聞1995年5月19日朝刊

筆禍事件とは・・・
『武蔵野叢誌第二十五号』に収載した戯作文「日本家伝勅命丸」の一文が痛烈な天皇政府批判を行ったとされ、これが当時の出版条例違反となり、発行人の寿彦氏をはじめ編集人、作者の三人が投獄された事件。

夏の読書キャンペーン「本の木だいすき！」

くだものの形のカードに、好きな本のことを自由に書いて木のポストに入れてください。児童室内に掲示します。参加者にはぬりえハガキのプレゼントがあります。あわせて、夏休みのおすすめ本を展示し、リストを配布します。
▽期　間　　7月14日（土）～8月31日（金）
▽場　所　　中央図書館3階　児童室
▽テーマ　　本の木だいすき！

YA（中高生向け）中央図書館夏休みイベント「*My Favorite Things*」

葉の形のカードに、図書館や好きな本のことを自由に書いて、YAルームに設置してあるポストに入れてください。一部YAルームに掲示します。
▽期　間　　7月14日（土）～8月31日（金）
▽場　所　　中央図書館4階　YAルーム
▽テーマ　　My Favorite Things

小学生のためのブックトーク　よむよむ探検隊

中央図書館では、一つのテーマにそって、何冊かの本を紹介するブックトークを開催します。ぜひ、お越しください。（申込不要）
▽日　時　　7月28日（土）午後3時～3時45分
▽場　所　　中央図書館3階　おはなしのへや
▽対　象　　小学4・5・6年生
▽定　員　　先着30人
▽テーマ　　「なんていうなまえ？」

夏のおたのしみおはなし会

中央図書館では、3歳～小学生を対象に読み聞かせを行っています。夏のおはなし会では、絵本や昔話、手遊び、紙しばいなどを行います。参加者には手作りのプログラムの配布もします。当日、ぜひ会場にいらしてください。（申込不要）
▽日　時　　8月2日（木）午後3時半～4時半
▽会　場　　中央図書館3階　おはなしのへや
▽対　象　　3歳～小学生

新町図書館　納涼まつりおはなし会

絵本の読み聞かせのほか、ふちゅこまと一緒にお面づくりをします。申込みは不要です。当日は直接会場にお越しください。
▽日時　　7月15日（日）午前10時～11時
▽場所　　新町文化センター2階　大広間
▽対象　　3歳～小学生
▽問合せ　新町図書館（360・6336）

おはなし会の日程7月～9月
ご案内

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせを、
「ちいさい子のためのおはなし会」では赤ちゃん絵本の
読み聞かせやわらべうたを行っています。

〈おはなしの森〉

●中央図書館
日時／
①7～9月の毎週木曜日　午後3時半～4時
②7月7日、8月4日、9月1日（土）
午前11時～11時半
対象／3歳～小学生（保護者同伴可）

●地区図書館
日程／
紅葉丘・押立・宮町図書館
――7月4日、8月1日、9月5日（水）
白糸台・西府・片町図書館
――7月11日、8月8日、9月12日（水）
武蔵台・是政図書館
――7月18日、8月15日、9月19日（水）
新町図書館――7月18日、8月22日、9月19日（水）
四谷図書館――7月19日、8月16日、9月20日（木）
住吉・生涯学習センター図書館
――7月25日、8月22日、9月26日（水）
時間と対象／
午後3時半～4時／3歳～小学生（保護者同伴可）

〈ちいさい子のためのおはなし会〉

●中央図書館
日時／7～9月の第2・4木曜日
午前10時半～11時
対象／1・2歳児と保護者
☆おはなし会の後に絵本のプチ講座も行います。

●地区図書館
日時／地区図書館「おはなしの森」と
同日の午前10時半～11時
※四谷図書館のみ
7月18日、8月15日、9月19日（水）
対象／1・2歳児と保護者